



森と海の自然科 活動記録

木津川沿い 山背古道散策②（上粕～棚倉）

観察河川：上粕環濠、鳴子川、萩の谷川、不動川

日 時 2021年12月16日（木）

集 合 JR奈良「上粕」駅改札口 10時30分

訪問地 福寿園資料館、椿井大塚山古墳、和伎坐天乃夫支売神社、谷山不動尊、アスパアやましろ

参加者 20名

概要と感想

山背古道シリーズ②は「上粕から棚倉まで」で、福寿園、椿井大塚山古墳、湧出宮、谷山不動尊、アスパアやましろを訪ねました。周辺は豊かな自然に育まれた、独特の文化と風景が息づいています。多くの古墳や寺、そして上粕集落では輸出で栄え、当時の茶問屋や製茶工場が40軒程残っているそうです。歴史・文化の魅力がある山背古道を城陽までのんびりと散策してみたいと思いました。

行 程

- 10:30 JR 上粕駅をスタート、西へ向かい、左折して山背古道を南へ
- 10:45 福寿園資料館見学（2班に分かれて玉露喫茶&資料館見学）12:10まで
- 12:30 上粕環濠集落の北側の環濠確認し、椿井大塚山古墳へここで昼食
- 13:25 春日神社～水害記念碑石碑～鳴子橋（鳴子川を渡る）～萩の谷川
- 14:10 JR 棚倉駅、和伎坐天乃夫支売神社（湧出宮）（記念写真）不動川沿いに上流へ
- 15:00 谷山不動尊（摩崖仏）不動川沿いに戻る 不動川公園（トイレ）
- 15:35 アスパアやましろ（山城総合文化C）で三角縁神獣鏡鑑賞
- 16:10 JR 棚倉駅 解散

内 容

福寿園では香り、旨味を味わう玉露を頂きました。とても美味しかったです。



福寿園 工場



玉露喫茶一式



生産されたお茶の品質を見る拝見盆



展示物（機械化以前）



機械化された生産装置

椿井大塚山古墳の頂上で昼食を取りました。この古墳は重要文化財として国史跡に指定されています。S28年のJR奈良線の工事で拡張された法面から竪穴式石室が発見され発掘調査となり石室から邪馬台国の女王卑弥呼の鏡とも呼ばれる「三角縁神獣鏡（さんかくぶちしんじゅうきょう）」が32面も出土し、重要な古墳であることが分かったそうです。しかしながら、古墳を横切る工事がほんの少し前まで平然と行われていたことに現在の感覚から言うと乱暴かつ残念な気が・・・



平成12年に国史跡に指定



古墳を横切って走るJR奈良線



椿井大塚山古墳 全体

和伎座天乃夫岐売神社（湧出宮）「居籠（いごもり）祭り」は天下の奇祭として有名で豊作祈願、春を呼び幸せを招く祭りが有名。

谷山不動尊には不動明王、地藏菩薩、十一面観音の3体の石仏からなる摩崖仏がありました。不動明王は鎌倉時代後期、ほかの2体は室町時代のものだそうです。



覆堂の中の不動座像
(鎌倉時代)



地藏菩薩 (室町時代)



十一面観音 (室町時代)

今回最後の見学はアスピアやましろ。椿井大塚山古墳から発掘された「三角縁神獣鏡」のレプリカが展示されていました。直接手に触れられるレプリカもあり、皆さん大変熱心に観察され大いに関心を持たれたようでした。古代の歴史のロマンを垣間見たのでしょうか。

